

授業科目

レクリエーション指導論

【担当教員名】 小田切 毅一	対象学年	1	対象学科	言語 林
	開講時期	前期	必修・選択	選択 必修
	単位数	1	時間数	15
【<概要>又は<一般目標：GIO>】 レクリエーション指導をするに当たって必要な、基礎的な理論と原理を学ぶとともに、レクリエーションを必要とする現代生活の多様な局面に応じて、レクリエーションを指導・管理するための基礎的教養を身につける。				
【<学習目標>又は<行動目標：SBO>】 1. レクリエーションやレクリエーション運動について理解できる 2. 現代社会におけるレクリエーション指導の意義について説明できる 3. 産業・職場論とかかわるレクリエーション指導の要請に応える基本的説明が出来る 4. 余暇行動論とかかわるレクリエーション指導の要請に応える基本的説明ができる 5. 福祉社会論とかかわるレクリエーション指導の要請に応える基本的説明かできる				
回数	授業計画又は学習の主題			SBO 番号 学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	レクリエーションの基礎論：レクリエーションとは？			
2	レクリエーション、その遊び論的広がり			
3	社会運動としてのレクリエーション（1）：モデルとしてのアメリカの事例など			
4	指導・管理される遊び＝レクリエーション			
5	人間関係論の視野からみたレクリエーション指導			
6	産業・職場論の視野からみたレクリエーション指導			
7	余暇行動論の視野からみたレクリエーション指導			
8	福祉社会論の視野からみたレクリエーション指導			
【使用図書】	<書名>		<著者名>	<発行所> <発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	授業の際に、適宜資料を配付			
参考書	藺田碩哉『遊びと仕事の人間学』遊戯社			
その他の資料				
【評価方法】 出席および小レポート(毎時間)：50%、 期末試験：50%		【履修上の留意点】		

言語聴覚学科 専門